東商支部会長に聞く

足立支部　赤羽 敬司 会長

産学官連携で創業支援

23区の最北端に位置する足立区は、事業所数が約2万7000あり、その8割が小規模事業者です。区内出身や長年定住している職住接近型の経営者が多く、地元同士のつながりが濃い地域です。2012年、北千住駅前に東京電機大学ができ、近くに産学公連携の拠点施設も開設されました。施設は起業希望者に門戸を開いており、東京電機大・区や当支部会員企業の産学官連携に一役買っています。

若手経営者や後継者の育成も欠かせません。足立支部青年部のほか、これまで若手経営ゼミナールを10回開き、卒業後のフォローアップも欠かさず、若手の関係づくりに寄与しています。

12年に飲食店業界活性化のため「足立区新ご当地グルメ創造プロジェクト」を立ち上げました。「あだち冷麺」や「あだち菜うどん」など新メニューを次々開発。今年はグルメコンクールへの出場も計画しています。

練馬支部　横山 正二 会長

産業振興の拠点を開設

練馬区は4月に区内初となる産業振興の拠点「区民・産業プラザ」を官民複合施設「COCONERI（ココネリ）」に開設しました。練馬支部、練馬産業連合会、練馬区商店街連合会などの地域産業団体が集結したため、中小企業支援が強化され、区民・事業者の利便性やPR効果も大幅に向上しました。

練馬区は23区で第2位の人口を擁する住宅地を抱えながら、最も農地が広いという特色があります。練馬支部では若手経営者の発掘・育成など商工業支援事業に加え、地元工業高校のインターンシップ（就業体験）や農協・観光協会と連携した都市型農業の推進といった住民・農業との協働事業も行っています。

また、練馬区は日本アニメ発祥の地でアニメ関連企業の集積が日本一。練馬アニメカーニバルの開催や世界最大級のアニメ映画祭へ訪問団派遣など、国際展開にも力を入れています。

杉並支部　宇田川 紀通 会長

区とともに振興策深耕

杉並区は、商業・サービス業の比重が高く、製造業が低い産業構造です。商業は各駅周辺を商圏とする小規模店舗の路線商店街が主体。杉並支部は現在、区内を七つのブロックに分けて区や産業団体とともに、地域振興策を推進しています。例えば井草ブロックでは、地域協議会を結成し、イベントを通じて「花と緑」を増やすことで活性化を図っています。

荻窪では昨年から無料タウン情報誌「オギボン」を発刊。地元飲食店の情報などを紹介しています。また、京王・井の頭線ブロックでは防犯カメラ促進協力会を設立。安心・安全なまちづくりを推進しています。

活性化には区全体で地域振興を進めることが重要です。4月施行の区産業振興基本条例では東商他産業団体への加入を促進する条項が盛り込まれました。今後も区などと連携しながら、振興策を深耕していきます。

世田谷支部　大場 信秀 会長

若者の雇用創出で成果

世田谷区は23区で人口が1番多く、ここ数年、5000－6000人ずつ増えています。1月に発表された「経済センサス」の東京都概況によると23区で唯一、事業所数が前回調査より増えました。小売店舗数は23区中で1位です。

こうした中、世田谷支部は2月に設立40周年を迎えました。これまで行政と連携して障害者就労支援など、さまざま事業に取り組んできました。2011年度に開始した若者の雇用創出と中小企業の人材確保を目的とした「若年者・中小企業マッチングプログラム」は3年間に150人以上が内定し、就職決定率82%を達しました。

今年の話題としては11月17日にご当地ナンバー「世田谷ナンバー」がスタートします。区内51団体による「世田谷ナンバーを実現する会」の事務局を当支部が務めたこともあり、ナンバー導入を機に世田谷のさらなる知名度向上を目指します。

葛飾支部　信川 仁道 会長

企業の技術、冊子でPR

葛飾支部は葛飾区との連携が密で、経済活性化に二人三脚で力を入れています。区内は製造業の割合が高く、工場数は大田、墨田に次ぐ3位。金属やプラスチック、ゴムなど多種多様な加工を展開する企業が多いのが特徴です。そういった企業の技術力を駆使した製品や部品を、2007年から葛飾ブランドに認定しエピソードや技術の詳細を漫画冊子「葛飾町工場物語」にまとめており好評です。開発ストーリーが分かるため、購入促進や取引先との関係強化に一役買っています。

13年4月、金町地区に東京理科大学のキャンパスができました。それに伴い、区の設置した「産学公連携推進協議会」へ参画し、産学公連携コーディネーターを設けるなどして地域活性化につなげています。

支部はまもなく設立40年。地区委員会の設置や会員間の連携強化に励んで組織基盤の盤石化に取り組んでいます。

江東支部　網代 良太郎 会長

製品・技術をブランド化

江東区は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会において多彩な競技の開催が予定されており、多くの来場者が見込まれます。役員企業などへ「江東区の街づくり、オリンピック・パラリンピックへの期待や国、都、区への要望」アンケートを実施して、3月末に区長と副区長へ提出しました。鉄道や道路のインフラ整備に加え、地場産業である木材の競技施設への活用を求める意見がみられました。

来場者の増加は、区内企業の製品や技術をアピールするチャンス。区が、区内の企業や伝統工芸品を認定する初の取り組み、「江東ブランド推進事業」に江東支部としても協力しています。区内製造業の事業所数は98年から10年間で4割減少しており、区内の企業や製品・技術をブランド化して訴求することで、企業にとってビジネスがしやすい江東区となるべく、取り組み続けます。

豊島支部　鈴木 正美 会長

街づくりの具体化進む

2015年5月にオープンの豊島区新庁舎、池袋駅上部を結ぶ東西デッキ計画や造幣局東京支局の敷地利用計画など街づくりの具体化が進む中、街が大きく変わろうとしています。また、JR蒲田と京急蒲田を結ぶ新空港線をはじめ、空港アクセスの改善に資する路線構想の実現により、さらなる国際化と機能強化が期待されている羽田空港と豊島区が、より短時間で結ばれ、相乗効果をもたらすと期待しています。

一方、豊島支部では引き続き、豊島区に対し東京都「木密地域不燃化10年プロジェクト」の円滑な実施、都市計画道路の無電柱化などの各種要望を行ってまいります。

さらに、イベントの多い地域の特性から「商業イベントの実態調査」を行うことで、より区内の商業活性化につながればと思います。これからも関係機関との連携を密にして地域の発展に貢献してまいります。

渋谷支部　多田 修人 会長

活性化へソフト面充実

渋谷区は2012年4月に商業・オフィス施設「渋谷ヒカリエ」の開業に続き、渋谷駅街区や渋谷駅南街区などで大規模再開発事業が本格化します。〝新生渋谷〟の経済効果を区内全域に波及させるにはハード面だけでなく、来街者の受け入れ態勢や情報発信などのソフト面の充実が不可欠です。

その一環で、渋谷支部会員の若手経営者らが中心となり、「シブヤ散歩会議」を立ち上げました。渋谷区には渋谷駅周辺のみならず原宿・表参道、恵比寿、代官山、広尾など魅力ある街があり、そして個性的な路面店、商店街が多くあります。これらの情報を集積するIT産業の力を駆使して、渋谷の散歩の魅力を広く発信しようという試みです。

渋谷支部は「才気煥発な世界都市へ／人・企業・まちが煌めく渋谷の創造」をスローガンに、今後も積極的に事業展開を行っていきます。

江戸川支部　平田 善信 会長

職住一体の長所伸ばす

人口68万人の江戸川区は、若い子育て世代が多く住居を構える一方、事業所数も2万1000あり、独自技術を持つ製造業なども多数存在するほか、運輸業は全国一の集積を誇っています。

従業者数の70%近くが区民と、職住一体型都市を形成しており「働くのにも住むのにも、適した街」というのが特徴です。

江戸川支部は、城東地区の企業を雇用面で支援する「就職情報面接会」を実施しています。城東地区の高校、企業が参加し、年々その数は増加しています。企業の人材確保が難しい状況下で、取り組みは非常に喜ばれています。

区と共催で経営やIT、金融などのセミナーや説明会も実施するほか、産業ときめきフェアでモノづくりを支援するなど、江戸川区をはじめ各行政機関との連携にも着手。江戸川区の長所を伸ばすお手伝いを、今後も経済団体として取り組みます。

墨田支部　阿部 貴明 会長

産業の活性化を徹底

東京スカイツリーのお膝元として知られる墨田区は、繊維関連や機械金属加工などモノづくりの街としても歴史があります。企業の経営課題解決に資する商工会議所の役割を再認識し、産業の活性化を徹底します。

街の成長には新しい取り組みが不可欠。墨田支部では会員企業の声を集めて「墨田区の中小企業対策・まちづくりの推進に関する要望」をまとめ、区長に提出しました。スカイツリーをきっかけとする観光振興や商店街への支援、モノづくりの街として区内産業の次代への承継支援や製造業の技術・技能の認証制度の創設、京島・鐘ヶ淵地区の歴史的な街並みの保存、安全で安心な街づくりなどを盛り込みました。区幹部との会談などを通じて要望事項の実現化を目指します。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、多くの人が訪れて楽しめる墨田区を官民一体で構築します。

板橋支部　吉村 健正 会長

優秀製品・技術者を表彰

板橋区は23区内で唯一、内陸部の工業専用地域を持つ区として、工業・製造業のイメージが強い地区です。ただ、近年では区内製造業関連の減少に歯止めがかからず、現在ではピーク時の4分の1に減少しています。

こうした現状から区内製造業の活性化のため、優秀な製品を表彰する「板橋ファインワークス」事業と、40歳未満の若手技能者・技術者を表彰する「板橋ファインワーカー」事業を行っています。ファインワークスでは11年間で77製品、ファインワーカーでは7年間で延べ58社104人を表彰しました。

女性起業家の育成にも力を入れ、昨年10月と今年2月に、著名な女性経営者を講師に迎えた講演会を実施。両講演会には約100人の申し込みがありました。

板橋支部は本年度40周年です。今後も地域と一体となって地域経済の発展にまい進します。

中野支部　麻沼 雅海 会長

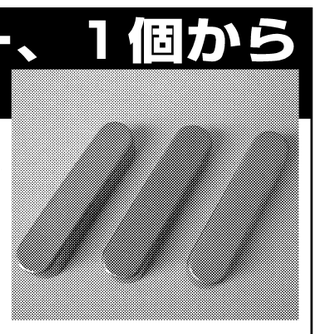
中野駅周辺再開発が進行

オフィスビルや大学キャンパス、公園が集まった「中野四季の都市」の整備はおおむね完了し、今後は中野駅の南北を結ぶ連絡通路と駅北口・南口の再開発などがメーンになってきます。これからさらに街の様子は大きく変わっていきます。

中野四季の都市のオフィスビルには飲料大手のキリングループ各社が入り、大学では明治大学と帝京平成大学がキャンパスを置き、早稲田大学が「中野国際コミュニティプラザ」を開設。新しい「中野人」が増え、にぎわいが生まれています。

新しい流れを中野区に根づかせるには、進出してきた企業・大学と地域との結びつきを強化することが必要です。2013年6月には区内の七つの経済団体が発起人となり中野区で活躍する企業や大学関係者を招き「中野四季の都市ウェルカム交流会」を開催しました。今後も産学公連携を進化させていく方針です。

マシンキー、1個から即納します

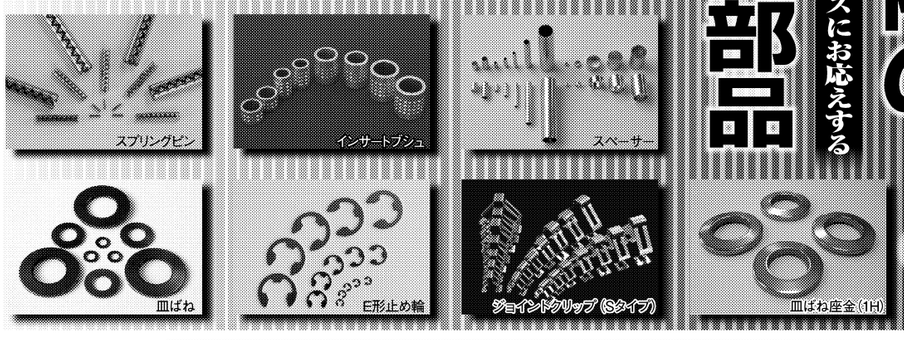


形　状：
両丸キー、片丸キー、両角キー
材　質：
S50C、SUS316
幅寸法：
2ミリから20ミリまで

SEIKI
製造元
株式会社セイキ製作所　URL:http://www.seiki-ss.co.jp　Mail:eigyo1@seiki-ss.co.jp
本社工場：〒194-0023 東京都町田市旭町3-20-6　電話 042(722)1855(代)　FAX 042(729)3684

DVD VIDEO
匠の業
日刊工業新聞社が提供しています、モノづくり教材"教育用映像ソフト"をご存知でしょうか。おかげさまでこれまでにも製造業分野を中心に、社員向けの研修教材用として、あるいは作業現場での技術継承ツールとして、好評を得てきました。今後も引き続き企業の発展に寄与させていただきたく、皆様方のご愛顧をお願い申し上げる次第です。
内容のご確認、お申込みは
http://www.nikkansc.co.jp
日刊工業サービスセンター　情報事業部　映像担当
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町16-1 6F
FAX：03-3666-9800　TEL：03-5651-8877
e-mail：nkmail02@nikkansc.co.jp

大陽の規格品
Taiyo Brand
皿ばね座金(1H)が規格品に加わりました。
材　質：SUS304CSP
サイズ：φ6～φ16
寸法はJIS規格に準じます。
※詳しくは最寄りの営業所へ。
あらゆるニーズにお応えする
精密部品
大陽の
Spring ばね部品
Spacer スペーサー部品
Bush ブシュ部品
Shaft シャフト部品
Guide ガイド部品
Ceramics セラミックス製品



自然を愛し、健康で住みやすい環境を築こう
お客様仕様の特注品も取り扱っています。
また、アッセンブリー品(組立部品)も対応します。
JVAC-QM0001・品質　JVAC-EM0001・環境
大陽ステンレススプリング株式会社
〒177-8501 東京都練馬区三原台1-15-17　TEL(03)3922-4111　FAX(03)5387-7279
営業所／仙台・静岡・名古屋・大阪・広島　海外／マレーシア・香港・タイ
当社ホームページで製品情報をご覧ください。
http://www.taiyo-sp.co.jp/

2014 出会う！つながる！ビジネスが広がる！
"よい仕事おこし"フェア
日本を明るく元気に！　みんなの東北、みんなで応援！

8/5(火) 10:00～18:00
8/6(水) 10:00～16:00
東京国際フォーラム
展示ホール1・2
ホールB5・B7
ロビーギャラリー
入場無料

主催 城南信用金庫　東北地方を中心とした35の信用金庫が協賛

協賛　会津信用金庫　青い森信用金庫　秋田信用金庫　あぶくま信用金庫　石巻信用金庫　一関信用金庫　羽後信用金庫　大阪シティ信用金庫　岡崎信用金庫　北上信用金庫　岐阜信用金庫　京都信用金庫　京都中央信用金庫　気仙沼信用金庫　郡山信用金庫　埼玉縣信用金庫　白河信用金庫　新庄信用金庫　須賀川信用金庫　仙南信用金庫　鶴岡信用金庫　東奥信用金庫　二本松信用金庫　花巻信用金庫　浜松信用金庫　ひまわり信用金庫　広島信用金庫　福島信用金庫　水沢信用金庫　宮城第一信用金庫　宮古信用金庫　盛岡信用金庫　杜の都信用金庫　山形信用金庫　米沢信用金庫

後援　復興庁　経済産業省関東経済産業局　経済産業省東北経済産業局　東京都　青森県　岩手県　宮城県　秋田県　山形県　福島県　品川区　目黒区　大田区　世田谷区　杉並区　中野区　川崎市　横浜市　相模原市　南相馬市　宮古市　東松島市　石巻市　気仙沼市　いわき市　中小企業基盤整備機構関東本部　東京商工会議所　全国信用金庫協会　東京都信用金庫協会　東北地区信用金庫協会　信金中央金庫

お問い合わせ　"よい仕事おこし"フェア事務局　電話 03-3493-8130